

今月末から、県総体が始まります。運動部の皆さんは、大会に向けて一生懸命練習していることでしょう。そこで、今月は、スポーツをテーマにした小説を3冊紹介します。



『レガッタ! 水をつかむ』 濱野 京子 著

主人公「飯塚有里」は県内有数の進学校のボート部に入部する。そこで待っていたのは、1年365日をボートに捧げる生活だった。最初は孤立していた有里だが、毎日ボートに向き合いインターハイ優勝をめざしていくうちに、辛苦をともにする仲間も大切な存在になっていく。ボートに捧げた青春を爽やかに描いた一冊。

宇東にぴったりの作品。一度手に取ってみてはいかがでしょうか。



『バッテリー』 あさの あつこ 著

誰もが認める天才ピッチャー、主人公の「原田巧」は、ストイックな反面、周囲と衝突することが多い。そんな巧は、「永倉豪」というキャッチャーと出会う。野球を通じて互いに真剣に向き合い、精神的にも成長していく。

読んだことがある人もそうでない人も、ぜひ読んでみてください。



『DIVE!!』 森 絵都 著

非凡な高校生三人が、それぞれの思いを抱えながら飛び込みでオリンピックを目指す物語。三人全員がライバルであり、それぞれが挫折を経験しながらも飛び込みに対する情熱を持って、練習に励む。鮮やかな個性がぶつかりあう中、友情、信頼、勇気の三つの大切なものが詰まった一冊。

飛び込みの躍動感や緊張感をぜひ味わってみてください。

図書室特設コーナーの紹介

図書室の受付横にある丸テーブルには、毎月図書委員が選んだおすすめの本を紹介している特設コーナーがあります。今月は、スポーツをテーマにした本を展示中！興味のある本を手にとって、朝の読書の時間や休日など、時間のある時に読んでみてください。

その他にもたくさん本がそろっているので、より多くの皆さんに図書館を利用してほしいです。ぜひのぞいてみてください。